

(別添)

岩手県獣医師修学資金について

農林水産部畜産課

高校生等対象事業

将来、岩手県獣医師職員として働く意志のある高校生や卒業1年後までの者（以下「高校生等」という。）を対象に、平成29年度から修学資金の貸付制度を新設し、平成30年度から修学資金の月額を増額しました。

1 対象者

岩手県獣医師職員※として働くことを目的に、獣医大学に、地域枠で入学する高校生等
※農林水産部において家畜衛生（家畜を飼養する農場の家畜防疫対策、衛生管理指導等）の業務を行う職員に限定されます。

2 地域枠対象大学等

(1) 進学の対象となる私立獣医系大学

麻布大学、北里大学、日本獣医生命科学大学、日本大学、酪農学園大学

(2) 地域枠入学の条件

- ・ 県内の高等学校を令和2年3月に卒業見込みの県内出身の学生
（酪農学園大学を希望する場合のみ、令和元年3月に卒業した者も可）
- ・ 全体の評定平均値が4.3以上で、かつ、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A）と理科（物理、化学、生物のうち1科目及び化学基礎、生物基礎のうち1科目）を履修し、学校長が推薦する者
- ・ 各大学における入学の出願資格を満たす者（別添1：参考）

3 修学資金の額

(1) 高校学年3年次等

大学入学前に大学に納付する費用（入学金・前期分の授業料、実習費等）

(2) 獣医学生時（大学1～6学年の6年間）

月額18万円以内

4 償還の免除

県獣医師職員として10年間従事した場合、貸付けを受けた額の全額を免除。

（10年に満たない場合は、働いた期間に応じた額を免除）

5 修学資金の貸付までの流れ

- (1) 県が修学資金の利用を希望する高校生を募集（7～9月予定）
- (2) 選考試験を実施（10月）
- (3) 選考試験合格者は、入学を希望する大学が実施する地域枠入学試験を受験、合格発表（～12月、別添1）
- (4) 地域枠入学試験の合格者は、家畜衛生対策推進協議会（事務局：中央畜産会）と契約、同協議会が貸付（～3月）

6 その他

詳細は「令和元年度獣医師養成確保修学資金募集要項（案）」（別添2）のとおり

7 令和元年度の募集人数

1名